

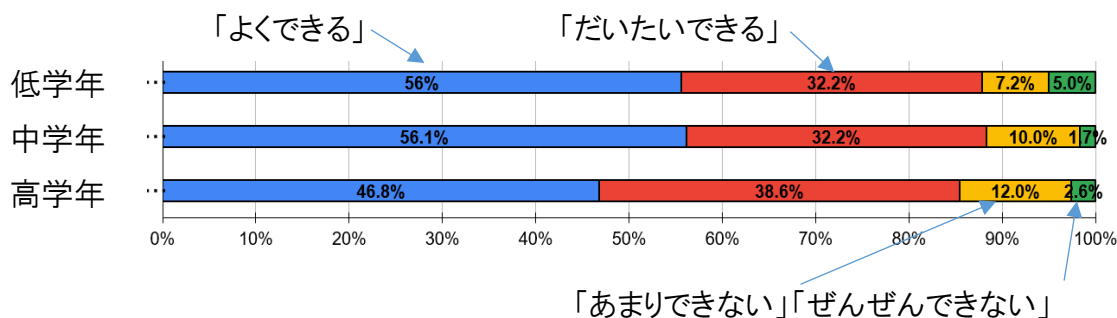
## いじめのない学校をめざして

校長 青木 あゆ子

ようやく暑さもやわらぎ、気持ちの良い秋晴れのもと、子どもたちは校庭で元気よく遊べるようになりました。保護者の皆様には、台風10号の対応アンケートと前期学校評価アンケートにご協力いただき、ありがとうございました。いただいたご意見をもとに前期の学校教育についての成果と課題を教職員で共有し、後期の教育活動に反映させていこうと検討しています。また多くの応援メッセージをいただき、教職員一同、感謝の気持ちでいっぱいです。皆様からのご意見に関して、提案を取り入れながら学校教育を進めてまいります。結果は、後日学校ウェブサイトに掲載します。

併せて全校児童には、川崎市情報活用能力チェックリストも実施しました。かわさきGIGAスクール構想の進展を受け、3年前と比べて子どもたちに求められる情報活用能力は、より高くなってきています。今回の結果をスタート地点として、今後も必要な知識・技能やモラルについて足りないところは補い、よいところは伸ばす指導をしようと教職員一同で確認したところです。こちらの結果も学校ウェブサイトでご覧ください。

⑬初めて会う人やふだん遊ばない友だち、他学年の人とも、話したり、活動したりできます。どんな人にも同じように接しています。(児童の回答)



学校評価アンケートの内容で「いじめを防止する」ために最も重視しているのが、13番のアンケート項目です。どの友達も同じように尊重する気持ちを持ち、同じように接することがいじめのない集団づくりの原点だと考えるためです。今回の児童アンケートでは、残念ながら15%程度の児童が「どのような相手にも同じように接することができない」と答えていました。この回答がよい方向へと向かうように、引き続きいじめ防止教育を進めていきます。

また、年度当初から「R6稲田小学校 いじめ防止基本方針」を定め、4月に基本方針の確認、6月にいじめを防止する道徳の授業づくり、7月に法律をもとにしたいじめ防止研修、8月に子どもの心を理解する教員研修を行ってきました。このような研修内容に沿った教育活動を続けていくことで、いじめのない学校づくりをめざしています。今後とも、保護者の皆さまのご協力をよろしくお願いいたします。